

1. 筑波研究学園都市記者会
平成25年3月11日配布

平成25年3月11日
国土交通省
国土技術政策総合研究所

「気候変動に適応する治水方策に関するワークショップ」の開催について（お知らせ）

国土技術政策総合研究所（国総研）は、平成25年3月12日（火）に、TKP 東京八重洲カンファレンスセンター（中央区京橋2-3-19）にて、気候変動に適応する治水方策に関するワークショップを開催致します。

ワークショップでは、将来予測される豪雨増大への適応に焦点を絞り、河川や流域の現場での治水方策のあり方や論点について議論します。議論は、中央大学研究開発機構福岡捷二教授、京都大学防災研究所中北英一教授の基調講演と国総研の気候変動適応研究の中間成果発表の後、基調講演者と治水分野の有識者等とで行います。

参加ご希望の方は、下記の申込方法により事前にお申し込み頂きますようお願い致します。なお、入場は無料です。

多数の皆様のご来場をお待ち申し上げます。

記

- 日時：平成25年3月12日（火）13時30分～18時00分（13時開場）
- 場所：TKP東京八重洲カンファレンスセンター ホール5B
（東京都中央区京橋2-3-19、TKP八重洲ビル）
- プログラム：次頁参照
- 申込方法：下記メールアドレスに氏名と所属を記入したメールを送付してください。

kikou-ws@nilim.go.jp

（入場無料。定員200名申込先着順。当日申込は空席が有る場合のみ受付。）

<問い合わせ先>

国土技術政策総合研究所

流域管理研究官 吉谷純一（よしたに じゅんいち）

直通 029-864-0217 FAX：029-864-2688

気候変動チーム 菊森佳幹（きくもり よしと）

直通 029-864-3052 FAX：029-864-1168

気候変動に適応する治水方策 に関するワークショップ

定員:200名
参加料:無料

日時:平成25年3月12日(火)
13:30-18:00(受付 13:00 より)

場所:TKP 東京八重洲カンファレンスセンター
ホール5B

(東京都中央区京橋 2-3-19、
TKP 八重洲ビル TEL. 03-6202-6100)

《会場案内図》



ワークショップの概要

地球温暖化に伴う気候変動の影響予測研究は、近年、着実に進展し続け、将来の豪雨の増大は以前よりはるかに詳細に予測できるようになりました。この状況を踏まえ、国土交通省社会整備審議会は、平成20年6月の「水災害分野における地球温暖化に伴う気候変化への適応策のあり方について(答申)」において、適応策の考え方を示しています。国土技術政策総合研究所(国総研)は、この考えに沿って、実務面での適応策の計画を可能とする諸施策の研究を続けてきました。本ワークショップでは、気候変動に伴う豪雨増大への適応に焦点を絞り、気候変動適応策を気候変動予測の範疇にとどめず、河川技術のレベル(河川・流域の現場での技術)につなげることの重要性の認識を共有し、河川技術の研究者・技術者がどのように活躍しなければならないか、気候変動適応が“別途”あるのではなく、蓄積されてきた治水とその技術に立脚して展開されるべきものであることの認識を共有し、机上の議論ではなく、現場で展開されてきた施策の実績と課題を踏まえた技術政策議論をどう展開するか、多方面で進んでいる研究を踏まえ、政策に資する適応策を生み出す研究が進む全体状況にどう貢献できるかについて議論します。

△ 参加申込み方法

下記メールアドレスに氏名と所属を記入したメールを送付してください。
kikou-ws@nilim.go.jp

△ CPD登録認定

本ワークショップは、(社)土木学会継続教育(CPD)プログラムとして認定されております。



【問合せ先】

国土技術政策総合研究所 河川研究部気候変動チーム
Tel.029-864-3052 (担当:菊森)

■プログラム（案）

時間	議題
13:30-13:35	開会あいさつ
13:35-13:45	進め方の説明
【基調講演】	
13:45-14:15	気候変動災害に対する適応技術の考え方 福岡捷二（中央大学研究開発機構教授）
14:15-14:45	気候変動影響評価研究の進展 中北英一（京都大学防災研究所教授）
【国総研適応研究中間報告からの題材提供】	
14:45-14:55	取り組みの全体状況
14:55-15:05	治水対策検討のための気候変動予測結果の翻訳
15:05-15:15	治水対策手法の拡充の展望 1：河道設計からのアプローチ
15:15-15:25	治水対策手法の拡充の展望 2：ダムの洪水調節の高度化からのアプローチ
15:25-15:40	超過外力を受けた堤防システムの機能発揮・喪失シナリオ設定の技術化
15:40-15:55	災害の起こり方のコントロールについての現状と課題
15:55-16:05	不確実性への対応についての論点
16:05-16:15	質疑
【休憩】	
16:15-16:25	休憩
【討論】	
16:25-17:55	<p>討論</p> <p>登壇者：</p> <p>福岡捷二（中央大学研究開発機構教授）、基調講演者</p> <p>中北英一（京都大学防災研究所教授）、基調講演者</p> <p>渡邊康玄（北見工業大学教授）、コメンテーター</p> <p>角哲也（京都大学防災研究所教授）、コメンテーター</p> <p>二瓶泰雄（東京理科大学准教授）、コメンテーター</p> <p>藤田光一（国総研河川研究部長）、進行役</p>
17:55-18:00	閉会あいさつ